

### 大麻検挙者急増！ SNS で入手 若者の乱用懸念

警察庁によると令和5年中の大麻事件での検挙者数が、昭和33年以降最多の6,582人（前年度比21.3%増）に上り、初めて覚せい剤事件検挙者数を超えました。検挙者の7割以上は10～20歳代が占め、若者の大麻乱用が懸念されています。

滋賀県でも令和5年大麻事件検挙少年は7名（前年比4人増）になっています。

大麻の主な入手先となっているSNSには、大麻や成分を濃縮させたリキッドなどを販売する書き込みが後を絶たず、警察ではこうした書き込みを削除要請するなど対策を進めています。

### 今こそ、大麻の危険性を正しく知る必要があります。

大麻は「危険性はない」「身体への悪影響がない」は、

- 依存症があり、更に青少年期に使用を始めると依存症になる割合が倍になるという報告があります。
- 正常な成長を妨げられ、精神疾患のリスクが高まるなど、様々な害があります。

「大麻は安全だから、合法の国が多い」は、

- 大麻が嗜好用として合法とされている国は、カナダ、ウルグアイの2カ国だけです。
- 大麻の「所持」「譲渡」「譲受」などすることは大麻取締法違反です。
- 大麻の「使用」も令和6年度中に施行される改正大麻取締法の違反として罰されます。

誘われたときは、きっぱりと「NO！」は、

- 自分の身を守るため、「興味がない」などきっぱり断りその場を離れましょう。
- 一人で解決できないときは、信頼できる大人に相談するか、警察、少年センターなどへ相談しましょう。

### 「東近江市少年センター」職員紹介

所長	福井 健次(新)	専門員	吉澤 浩明
支援コーディネーター	大角 義典(新)	指導主事	小口 雅也(新)
無職少年対策指導員	藤村 善信	少年補導職員	陰平 光宏
少年補導職員・事務員	平木 秀樹	臨床心理士	渡部 沙織
臨床心理士	岡田 真帆		

### 相談日のお知らせ

### ひとりで悩まないで… 気軽に相談を！

- ◆ 相談日時：月曜日～金曜日 10:00～16:00
  - ◆ 連絡先：東近江市少年センター 東近江市五個荘竜田町 2-3
  - TEL・FAX 050-8034-6519
  - Eメール asukuru-higasiomi@e-omi.ne.jp
  - ◆ 臨床心理士の相談日時…月曜日・金曜日（東近江市少年センター）10:00～15:00
- ※臨床心理士への相談は事前予約をお願いします。



# 東近江市少年センターだより

vol. 258 2024.5

東近江市五個荘竜田町 2-3 TEL・FAX 050-8034-6519

## 次世代を担う子どもたちへの教育施策と地域社会に期待すること

～子どもたちの幸せのために～

東近江市教育委員会教育長 藤田 善久



平素は、東近江市教育行政に御理解御協力いただきまして誠にありがとうございます。

令和6年度から少年センターが教育委員会の所管となり、今まで以上に青少年問題にきめ細やかに対応できる体制となりました。今後も青少年に寄り添い、課題解決に効果的な施策を行います。御協力よろしくお願いします。

ところで青少年という年代は、将来に希望を抱き、自己の可能性を伸展させ、目標達成に向かって意欲を持って充実した生活を送る時期です。もちろん悩み苦しむこともあります。社会への出発点として未来に期待する、そういう時期であってほしいと願います。

しかし、最近は、複雑多様化した社会に生きづらさを感じ、家庭や社会に起因する課題のため、将来に不安を抱いている青少年が少なくありません。人との関係性や自分ではどうしようもない周囲の環境が、不登校や引きこもりの原因となっています。

東近江市でも、不登校児童生徒は年々増加しており、喫緊の課題となっています。このような課題には、早期の対応が必要だと考え、令和6年度から校内教育支援センターを小中学校に配置し、不登校傾向にある児童生徒を早期発見・個別対応できる体制を整えています。

また、青少年の健全な育ちには、保護者が安心して家庭教育を行うことができる環境づくりも重要です。

子どもの安心の土台は、家庭の安定と保護者の安心です。そして保護者が安心して子育てできる環境づくりには、地域社会の支援が不可欠であると考えています。

学校または家庭だけで教育を行うには限界があります。地域も含め、社会全体で青少年を育てる機運を高め、おおらかさと細やかさを持って青少年や保護者を見守り、大人一人一人が未来を支える人材育成の当事者である意識を持って青少年の育ちを支援していくことが大切です。青少年の幸せのために、教育行政としてもますますの支援を行っていく所存です。

## 東近江市少年センターの活動内容

青少年の健全育成と非行防止について、地域の少年補導員やボランティアのみなさんと協力しながら、様々な取組や活動を行っています。

東近江市少年センターでは、子どもたちの安心・安全を願い、地域の安全パトロールに積極的に取り組んでいます。地域の少年補導員と共に青色回転灯を装備したパトロール車で、下校時刻に合わせた街頭巡回補導を実施しています。併せて、少年補導員とセンター職員と一緒に、下校時刻に校門前に立って子どもたちの見守り活動、あいさつ運動を行っています。また、子どもたちの善行を募集し、表彰を行っています。



### 街頭巡回活動(補導活動)

#### 非行を未然に防ぐための街頭パトロール

- 下校時に各地区補導員と青パトでのパトロール
- 各地域の行事・イベントでの補導員によるパトロール
- 駅や公園で補導員と共に清掃活動



### 環境浄化活動

#### 有害環境を浄化するための活動

- 有害図書(図書、DVD、ビデオ、ゲーム)の販売店に対して立入調査
- 有害玩具(エアガン)、刃物等の販売店に対して立入調査
- ネット犯罪から子どもを守るため、各携帯販売店への啓発活動
- 八日市駅設置の白ポスト回収(図書、DVD)



### 広報・啓発活動

#### 健全育成、犯罪防止を目的とした啓発活動

- ステップ東近江による薬物乱用防止、万引き防止の寸劇
- 街頭での啓発活動
- 少年センターだよりの定期発行
- 青パトによる広報活動
- 少年補導員会の研修(全体研修会、管外研修会、各地区研修会)



### 無職少年支援活動

#### 無職少年の自立・就学・就労支援活動

- ハローワークを始め、各関係機関と連携した就労相談、就職支援活動
- 面接練習、資格取得の支援
- 学力補充、復学へ向けた学習等の就学支援



## 令和6年度東近江市少年センター少年補導員総会開催

令和6年4月23日(火)に五個荘コミュニティセンターで令和6年度東近江市少年センター少年補導員総会が開催され、退任された20名の少年補導員に感謝状が贈呈されました。

また、新たに選任された85名の少年補導員に東近江市教育長から委嘱状が交付されました。少年補導員のみなさん、2年間、よろしく申し上げます。

### ◆ 令和6・7年度の東近江市少年補導員さんのご紹介(敬称略)

会長: 汲田 豊 副会長: 若林 淳一

地区名	少年補導員(敬称略)				
【八日市地区】	○ 辻野 義美	堀 博美	村田 圭治	辻 光雄	村田 義久爾
	池田 早苗	谷 善哉	武村 勝正	細野 賢次郎	新谷 俊和
	前田 千代	鳥見 孝弘	黒川 薫	谷 善光	小林 正明
	西川 聡	小梶 寛朗	小澤 賢市	友本 喜代子	田中 博子
	塚本 隆一	剣持 彰子	町田 ちよ子	加藤 浩一	小杉 淳夫
	服部 要子				
【永源寺地区】	○ 若林 淳一	端 信子	向坂 隆	福井 肇	市田 芳子
	灰谷 ひと美	小椋 正広	野田 尚子		
【五個荘地区】	○ 小椋 慶造	鶴野 由美	布施 太嘉幸	河村 栄一	西村 正之
	山村 明	小林 めぐみ	川島 美子	西村 高明	
【愛東地区】	○ 太田 清藏	石森 文和	藤澤 徹	西川 太三治	田村 京子
	山本 弘子				
【湖東地区】	○ 板倉 元	辰巳 昌和	北浦 孝彦	藤井 まゆみ	夏原 幸男
	小西 喜郎	福島 恭子	中田 悦子		
【能登川地区】	○ 汲田 豊	坪田 幸大郎	周防 紀代子	上坊 重博	武田 智文
	藤井 恵照	伊藤 秀司	豊田 典子	西山 明	里田 春男
	森野 はるみ	芳賀 京子	堤 久江	脇 和彦	
【蒲生地区】	○ 菅能 亮	福永 恵	上野 孝雄	森嶋 弘美	築田 利雄
	板岡 幸雄	大福 登	福永 仁	保海 利昭	松吉 弘幸
	西澤 沢美	森下 良子	安田 泰夫	森嶋 満喜子	

(○の方が幹事です)



新調された少年補導員ベスト

### ◆ 退任された少年補導員さんのご紹介

【八日市地区】	谷口 富美江	玉木 泰
	樫 美代子	福永 正和
	藤井 定雄	徳本 淳子
	中村 静江	井上 喜与一
	今宿 義次	田上 喜良
【永源寺地区】	種村 暢夫	浦崎 圭三
	田中 百合子	栗田 明彦
	沖 宗一	沖 好子
【五個荘地区】	田井中 久恵	前田 久美子
	吉岡 久雄	
【蒲生地区】	高岡 幸男 (敬称略)	

長年ご尽力くださり、ありがとうございました。